

平成26年度 産業医研修予定表

熊本産業保健総合支援センター

	開催日時	会場	テーマ	手法	講師	申請単位
第1回	7月31日(木) 14時00分～16時00分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	労働者の健診データの解析法 —疫学的考え方—	講義 質疑応答	熊本大学大学院 生命科学研究部 教授 加藤貴彦	専門 2単位
	産業医や衛生管理者が、職場巡視をする際のチェックポイントについて研修する。具体的な事例紹介も行う。					
第2回 ※8/26と 同じ内容に なります。	8月19日(火) 14時00分～16時00分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	日本産業衛生学会職場改善セ ミナー教材を活用した職場巡視 トレーニングの実践	事例検討 グループ 討議	NPO東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 (株)くまもと健康 支援センター顧問 上田 厚	実地 2単位
	日本産業衛生学会職場改善セミナー教材を用いた、職場巡視の効果的な実践について、グループワークの形式で学習する。					
第3回 ※8/19と 同じ内容に なります。	8月26日(火) 18時30分～20時30分	山鹿市生涯学習センタ ー「ひだまり」	日本産業衛生学会職場改善セ ミナー教材を活用した職場巡視 トレーニングの実践	事例検討 グループ 討議	NPO東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 (株)くまもと健康 支援センター顧問 上田 厚	実地 2単位
	日本産業衛生学会職場改善セミナー教材を用いた、職場巡視の効果的な実践について、グループワークの形式で学習する。					
第4回	9月4日(木) 18時30分～20時30分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	職場のチェックポイント	事例検討 質疑応答	熊本大学大学院 生命科学研究部 教授 加藤貴彦	専門 2単位
	産業医や衛生管理者が、職場巡視をする際のチェックポイントについて研修する。具体的な事例紹介を行う。					
第5回	9月12日(金) 18時30分～20時30分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	職場のメンタルヘルス対策 「復職支援の具体的方法」	講義	カウンセリングオフィス KMJ メンタルアシスト代表 臨床心理士 松下 弘子	専門 2単位
	休職した労働者が復職可能となる条件は、職種や職務内容によって異なる。労働に耐え得る体力維持に必要な治療とリハビリ、作業能力を見極めるための試し出勤と評価などについて検討する。また、復帰後のフォロー面談のポイントを確認する。					

第6回 ※10/28と 同じ内容に なります。	10月21日(火) 14時00分～16時00分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	新しい参加型産業保健活動の形 -ILO作業改善プログラムWISE およびWIND-を学ぼう	事例検討 グループ 討議	NPO 東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 (株)くまもと健康 支援センター顧問 上田 厚	専 門 2 単位
	労働安全衛生マネジメントシステムを理解し、その実践モデルとしてILOが開発した参加型産業保健活動プログラム、WISEおよびWINDの概要と意義、実践事例について、グループワークの形式で学習する。					
第7回 ※10/21と 同じ内容に なります。	10月28日(火) 18時30分～20時30分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	新しい参加型産業保健活動の形 -ILO作業改善プログラムWISE およびWIND-を学ぼう	事例検討 グループ 討議	NPO 東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 (株)くまもと健康 支援センター顧問 上田 厚	専 門 2 単位
	労働安全衛生マネジメントシステムを理解し、その実践モデルとしてILOが開発した参加型産業保健活動プログラム、WISEおよびWINDの概要と意義、実践事例について、グループワークの形式で学習する。					
第8回	11月13日(木) 18時30分～20時30分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	臨床医のための産業医入門	講義	産業医、薬剤師、 労働衛生コンサルタント 古海勝彦	更 新 2 単位
	産業医資格をお持ちの臨床医の先生方が対象です。将来の産業医活動に備えて産業医業務のノウハウを学びましょう。産業医資格をお持ちの臨床医が対象					
第9回	11月28日(金) 18時30分～20時30分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	リワーク(復職)支援に役立つストレス・ マネジメント教育の実際	講義	ヒューマンケア熊本代表 臨床心理士 キャリアカウンセラー 森川 泰寛	専 門 2 単位
	メンタルヘルス不調者の復職支援では、症状の背後にあるストレスの理解と対処が不可欠であるが、そのためのストレス・マネジメント教育の進め方について、具体的に紹介します。					
第10回	12月5日(金) 18時30分～20時30分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	就業上の措置など様々な産業医の意見 について	講義	日本赤十字社 日赤健康管理センター 健康増進部長 野波 善郎	更 新 2 単位
	健康状態や医療機関からの情報、過重労働実態などに基づき、情報収集、意見提示、結果報告、連携などを学ぶ。					

第11回	1月16日(金) 18時30分～20時30分	やつしろ ハーモニーホール 3F	災害ストレスに対処する ～心のケアの視点と方法～	講義	ヒューマンケア熊本代表 臨床心理士 キャリアカウンセラー 森川 泰寛	専 門 2 単位
	災害等の危機事態におけるストレス反応の特質を理解して、心のケアに関わる基本的視点や具体的な実践方法などを、実習を交えながら紹介します。					
第12回	開催日調整中 分かり次第ホームページに アップします 13時30分～16時30分	会場調整中	安全衛生管理のための 「安全衛生パトロールの進め方」 ～ 実地研修 ～	実地研修 グループ 討議	衛生工学衛生管理者 一級ボイラー技士 石原 徳一 保健師 産業カウンセラー 産業看護師 島村 佳子	実 地 3 単位
	効果的な「安全衛生パトロールの仕方と実施後の事後措置」について、実働工場に出向き実地で研修する。					
第13回	2月24日(火) 18時30分～20時30分	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 9F	職域における呼吸機能検査の活 用方法	講義 質疑応答	熊本大学大学院 生命科学研究所 教授 大森 久光	専 門 2 単位
	わが国の労働安全衛生分野における重点課題の一つとして、作業関連疾患の予防があげられる。「美肺延命」のためには、呼吸器疾患特に慢性閉塞性肺疾患（COPD）の予防は重要である。本研修では、COPDの啓発、予防のためのツールとして、呼吸機能検査の活用方法を紹介します。					

平成26年度 産業医研修予定表に記載している研修は、全て認定産業医の更新のための「生涯研修」となります。

産業医研修会への遅刻や早退につきましては、単位シールをお渡しすることができません。

予めご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

このまま送信して下さい。FAX:096-359-6506

熊本産業保健総合支援センター 行

平成26年度産業医研修参加申込書

ふりがな									
参加者氏名		参加研修会 番号&日付	第 回 月 日	第 回 月 日	第 回 月 日	第 回 月 日	第 回 月 日	第 回 月 日	第 回 月 日
病院名(診療科)	病院・医院 (科)								
病院等所在地	〒								
病院等電話		FAX番号							
連絡担当者名 (参加者と別の場合)									

※お問い合わせは、096-353-5480(熊本産業保健総合支援センター)まで

産業医研修会への遅刻及び早退につきましては、単位シールをお渡しすることができません。

予めご了承くださいませよう、お願い申し上げます。